

第1章 事前調査の概要

1 - 1 要請の背景

スリ・ランカ民主社会主義共和国（以下、「スリ・ランカ国」と記す）コロンボ首都圏（人口約460万人：1994年センサス）では頻繁に浸水被害が発生しているが、それは洪水問題はもともと首都圏が海岸沿いの低湿地帯に発達してきたことに起因するが、特に近年の被害の増加の主な原因としては以下の問題があげられる。

- 1) 排水路網の未整備
- 2) 構造物（道路、鉄道横断箇所のカルバート等）の断面不足により排水のボトルネックになっている。
- 3) 排水路末端（海、河川への吐口）の閉塞
- 4) 廃棄物・ゴミ・土砂等の堆積、植生の異常繁茂による流下能力の低下
- 5) 首都圏開発ニーズの増加による土地開発のため、湖・水路・湿地・水田等が埋め立てられ、遊水機能が減少
- 6) 上流域の開発に伴う洪水流出の増大

また、氾濫しやすい低湿地帯の人口が増加し、上記原因と相まって被害が増加している。

このような浸水は、住民生活の衛生面等に対しても多大な悪影響を与えており、都市排水システムの改善が大きな課題となっている。また、今後同首都圏の開発を進めていくうえで、都市洪水対策を行い、安全な土地を確保することも極めて重要となっている。

このような状況に対し、我が国は同首都圏の一部地域に対してこれまで、1992年から数次にわたって円借款による都市排水・都市環境整備を実施してきた（1992、1994、1996年）ところであるが、今後上記の地域を含む首都圏全体の洪水対策を計画するうえで、総合的なマスタープランが必要であるとして、スリ・ランカ国政府は1999年9月に我が国に対し、本件調査に係る正式要請を行った。

1 - 2 事前調査の目的

本件調査に係る要請背景、要請内容、関連計画との整合性、先方政府の意向・受入体制を確認するとともに、現地踏査、資料収集等を行い、我が国の協力方針・方法の検討を踏まえ、本格調査のための実施細則（S/W）協議及び署名を目的として事前調査を行った。

1 - 3 事前調査団の構成

団員氏名	担当業務	所 属	派遣期間
大井 英臣	総 括	国際協力事業団 国際協力専門員	2 / 28 ~ 3 / 8
大谷 悟	排 水 対 策	国土交通省 国土交通政策研究所 主任研究官	2 / 28 ~ 3 / 8
影田 康隆	調 査 企 画	国際協力事業団 社会開発調査部 社会開発調査第二課	2 / 28 ~ 3 / 8
寺島 拓郎	排水施設計画	日本建設コンサルタント株式会社 海外事業部 上級主任技師	2 / 24 ~ 3 / 18
岩橋 俊郎	水文・水理	復建調査設計株式会社 国際事業部 次長	2 / 24 ~ 3 / 18

1 - 4 相手国受入機関

相手国の受入機関はスリ・ランカ土地開発公社（S L L R D C : Sri Lanka Land Reclamation & Development Corporation）であり、他に関係省庁として、その主要監督官庁である都市開発公共施設省（M U D C & P U : Ministry of Urban Development Construction & Public Utilities）、円借款の窓口である財務計画省外資局（Department of External Resources, Ministry of Finance and Planning）がある。本調査のカウンターパートはS L L R D C とすることを事前調査で確認した。

1 - 5 調査日程

日順	月日	曜	JICA専門員 大井	国土交通省 大谷	JICA担当 影田	役務団員	宿泊地	備考	
1	2月24日	土				東京 12:00 (SQ997) 18:15 シンガポール、 22:45 (SQ402)		役務団員出発	
2	2月25日	日				コロンボ 0:20 着 資料収集			
3	2月26日	月				S L L R D C との協議	コロンボ		
4	2月27日	火				資料収集	"		
5	2月28日	水				東京 12:00 (SQ997) 18:15 シンガポール、 22:45 (SQ402)	"	官団員出発	
6	3月1日	木				コロンボ 0:20 着 10:00 : 日本大使館 14:30 : 都市開発公共施設省 15:15 : J I C A、16:00 : S L L R D C	"		
7	3月2日	金				9:30 : 財務計画省外資局 10:30 : 都市開発公共施設省 16:00 : 国際協力銀行 (J B I C)	"		
8	3月3日	土				現地踏査 (Regama, Wattala, etc)	"		
9	3月4日	日				現地踏査 (Paradura, Keselwatta, Koralawetta, Bolgoda Lake, etc.) 団内打合せ	"		
10	3月5日	月				S / W、M / M協議 (S L L R D C、都市開発公共施設省)	"		
11	3月6日	火				S / W、M / M協議 (S L L R D C) 現地踏査 (Badhowitta, Dehiwara, Mt.Lavinia, Lunawa Lake, Dehiwara outfall, Wellawatta outfall, 他)	"		
12	3月7日	水				10:00 : S / W、M / M協議、署名 16:00 : J I C A 事務所報告 (J I C A、J B I C)	"		
13	3月8日	木				コロンボ 1:35 (SQ401) シンガポール 7:25、 9:50 (SQ012) 東京 17:05	資料収集	"	官団員帰国
14	3月9日	金				休日 (Medin Full Moon Poya Day)	"	"	
21	3月16日	金				J I C A 事務所報告	"		
22	3月17日	土				資料整理	"		
23	3月18日	日				コロンボ 1:35 (SQ401) シンガポール 7:25、 9:50 (SQ012) 東京 17:05		役務団員帰国	